

壬生町立壬生東小学校 壬生東小の今

令和4年3月14日

保護者の皆様、地域の皆様、お世話になっております。

認めて 褒めて 励まして 信じて 待って 見届ける

★出前授業

先月21日(月)22日(火)の2日間にわた り、算盤ボランティアの方にお越しいただき、 3年生が算盤の学習を行いました。初めて算 盤をやる児童もいて最初は戸惑っていたよう ですが、だんだん計算の仕方が分かってきま した。算盤ボランティアさんの説明をよくき いて、熱心に取り組む3年生の姿はとても立 派でした。

壬生東小は授業のねらいが十分に達成できる ように、可能な限り、子供たちに「本物」や「一 流」に触れさせ、感動を味わわせたいと考えて います。



* 次年度実施予定の出前授業

「壬生町地域おこし協力隊ベンジャミンさん ランニング教室 (全学年)」

「エイジェックスポーツマネジメント ボール投げ教室(全学年)」

「栃木SC サッカー教室(1、2年生)」「リコーダー講習会(3年)」

「町社会福祉協議会 福祉教育(4年車椅子バスケット)」

「民謡教室(5年)」「算盤教室」(3年)「関東電気保安協会 電磁石の働き(5年)」

「薬物乱用防止教室(6年)」など

★壬生町論語検定

先月1日、17日に壬生町の論語検定が行われました。新 型コロナ対策として、城址公園ホールと学校をリモートでつ ないで行われました。2年生から6年生の児童54名がチャ レンジしました。今年は従来の初級(3編以上朗誦)、中級(5 編以上朗誦)に加え、世界記録チャレンジ(18編全で順に朗 誦)が設けられ、56年生18名が難関に挑みました。心の 奥までぐっと入ってくる『論語』の知恵は、一生の宝物にな ります。来年も是非、たくさんの東っ子の皆さんに挑戦して ほしいと思います。

〇和久井 麻央さん(6-2)

私が頑張ったことは論語を順番通り暗唱することです。何 度も家や学校で練習しました。家族にも聞いてもらいました。 オンラインでとても緊張したけれど練習通りに言えてよかっ たです。これからもずっと覚えていたいです。

〇吉津谷 詩さん(5-1)

私は3年生の時に初めて論語検定を受けました。今回は世界チャレンジだったのでとても大 変でした。家でも学校でも頑張って練習して本番に備えました。合格したときはとてもうれし かったです。覚えた論語をしっかりと身に付け、大人になっても生活に生かしていきたいです。



○渡邉 俊太さん(5-2)

とても緊張しました。合格できてうれしかったです。家に帰ってお母さんに「おめでとう」 と言ってもらったとき合格して本当によかったなと思いました。来年は世界チャレンジに合格 できるようにまたがんばりたいです。

〇田中陽菜さん(4-1)

2月17日にオンラインで、初級のろん語検定を受けました。お母さんや友だちとろん語をたくさん練習しました。今まで覚えてきたろん語を少しわすれていたので、全体をよく練習しました。ろん語検定の日は3問言えるかすごくきんちょうしました。落ち着いて言えたので合格できてうれしかったです。また、チャレンジしてみたいです。

★6年生を送る会



1日(火)業間と3校時に、「6年生を送る会」が行われました。例年はなかよし(縦割り)班ごとに体育館に集まり、そこからウオークラリーなどを行っていますが、今年は体育館に集まるのは56年生のみとし、1年生~4年生はWEB会議ツールZOOMを通してのオンライン実施となりました。代表児童から寄せ書きとすいせんの花、メッセージカード、フォトフレームのプレゼントが6年生に渡されました。6年生からはお返しとして、テープカッターが贈られました。6年生へのアンケート結果の発表や思い出のスライドショー視聴などで、祝福と感謝の心で温かな交流ができました。全校児童が仲良く助け合いながら学んできた素晴らしい信頼関係と学年を越えた友情やきずなにより、6年生を送る会が大いに盛り上がりました。本校の児童たちは本当に素晴らしいです。

卒業生が残してくれた東小での豊かな学びの文化を受け継ぎ、在校生が、本校の主役として笑顔で生き生きと活動していくことを願っています。

★ボランティアさんに感謝

子供たちと地域学校協働活動推進委員の岡本様の力添えで、 学校ボランティアの皆様への感謝のメッセージを作成しました (児童昇降口に掲示してあります)。

今年度も昨年に続き、消毒作業や児童では行き届かない場所 の清掃なども行っていただきました。本当にありがとうござい ました。



1年間、大変お世話になりました。今年度も新型コロナの影響で、オンライン授業の実施やオミクロン株の出現などこれまでに経験したことない状況の中での1年間でした。保護者の皆様、地域の皆様には多大なる御協力・御支援をいただき心より感謝申し上げます。次年度も「すいせんのように明るく、けやきのようにたくましい」東っ子の育成のためにどうぞよろしくお願いします。